



峰台小 道徳科 とくとも通信

3年生 なかよしだから

No.4

17 なかよしだから

ぼく
友だち
実さん

なかよしだから
なお教えられないよ

なかよしだから
なお教えられないよ

ぼくのことを思ってくれる。
しう来を守ってくれる。
このよ1番
やさしくて
大事
きちょう

なんだよ。カーブ教えたのに。
カーブ教えたのになんで？
どういう意味？
ふざけるな！！
なんでよ。そんなのおかしい。
なかよしだから目かけ合っただよ。
け

友だちにとって
うれしいことをする
手伝ってあげる。

なんだよ。大人になったら
ダメになると思われた？
意味がわからない。ぼくのために言ってくれた？
いやがるような。ぼくのため？
ことした？
「なお、てなば？」
ぼくのことを思ってくれたんだ
教えてやったのに。ぼくだけずるになっちゃう。

—それぞれの考えの可視化—
主人公のぼくと友達の実さん
それぞれの気持ちを想像し、異なる色のチョークで囲み、考えが分かりやすいようにまとめました。

もっとよい友達になるために、
どんなことをするかについて話し合いました。

